

盛岡・秋田・東京・千葉・横浜地本参加のもと

総勢16名参加

指令組合員意見交換会を開催！

10月18日13:30～盛岡地本会議室にて指令職場で働く仲間の意見交換会を開催しました。まず仁戸田部会長より、きかく部会として業職種別意見交換会をこの間創ってきた、今後も実施して行くと挨拶を受けました。来賓の本部佐藤副委員長からは、先日、八王子地本管内の駅で発生したパワハラ隠蔽、事実の捏造について、八王子地本団体交渉の報告、年末手当3.7か月を申し込んだ事など挨拶を受けました。初めて指令員の意見交換会を行いました。同職種だから話せる悩み、業務の問題点など共有し、活発な意見交換会となりました。



主な意見

- ・以前は作業ダイヤが存在することさえ知らなかった。そのような雰囲気を変えてきた。
- ・事象が多い箇所では、業務は運転整理がメイン。首都圏では人身事故が多い。
- ・以前は時間に余裕がある時、前卓に座りながら勉強をしていた。今はWGなどの資料作成に時間が取られてしまう。前卓は目を離してはいけないこともあるのではないかな。
- ・日勤者が泊まるなどして、要員の穴埋めをしている。担務に穴が空くこともある。
- ・まだまだ古い体質もある。
- ・要員が足りていない。インターンで補っているかのようだ。
- ・要員が足りていないこともあり休日勤務が多発して、超勤も多くなっている。
- ・年末手当要求について、未加入者から東労組の要求を聞かれ、頑張ってほしいと激励の言葉を受けた。そのようなことを言うなら東労組に加入してたたかえばいいのに。
- ・以前、椅子を蹴られ、暴言も受けた。今はそのような事はなくなった。東労組の力は大きい。
- ・夜間作業の失敗事象において、組合で勉強会を実施し、また原因究明委員会も開催した。
- ・前卓は目を離すことは出来ない。
- ・指令でもミスはある。対策としてタイマーを設置したが、台数が増えるばかり。その場しのぎの対策にはいけない。
- ・24項目にも及ぶ活動に各人が割り振られ、指令業務以外にも日常的に負われ、本来業務の習熟度の上達が遅れ、個人攻撃がなされる。

今後も横のつながりを強化し、やるべき事はやり、
言うべき事は言い、我々から安全風土を創りだそう！

次回 4月開催予定